



大阪地検特捜部検事の逮捕

この問題は障害者団体の郵便料金割引制度をベスト電器が悪用した事件だ。自称障害者団体「凜の会」が郵便割引制度を利用できるように上村係長が処理したとされる。その、上村係長は前任者から「政治(家)絡み」である旨を引き継いだとされた。村木元局長がその指示をしたとして逮捕され起訴されたが、無罪判決。おりしも、大阪地検特捜部前田恒彦検事が証拠のフロッピーディスクを改竄したとして逮捕された。

村木元局長の無罪はいっそうはつきりしたと云える。しかし、郵便料金割引制度悪用に、他の誰かが絡んでいるのではないか？村木元局長に罪をおっかぶせてほくそ笑んだ「真犯人」が居るのではないだろうか？いや、真犯人は自分が追究されないように、村木元局長に罪をおっかぶせようとしたのだとしたら？

何か、大きな問題がまだ残されたような気がするのですが、皆さんはどう思われますか？



見沼田圃

酷暑の九月十八日。職場や地域の美術サークルの協議会「職美協」の主催で、さいたま市東浦和駅近くの見沼田圃写生会が開かれました。

見沼田圃の辺りは、江戸時代初期に湿地の一部を溜池に、他方を新田とされました。徳川吉宗の時代にその溜池も田圃とされ、代わりに利根川から水を引きました。それが見沼代用水。この絵は、その代用水の中心の芝川です。

この芝川の両側に用水路があり、それら三本の水路を横に繋ぐ「見沼通船堀」があります。桜の木があり、春は見事だそうです。その季節に行ってみたいものです。